

令和7年度 中津川市病院事業会計補正予算書

令和7年9月補正

目 次

1. 予 算

令和7年度 中津川市病院事業会計補正予算	4
----------------------	-------	---

2. 附 表

令和7年度 中津川市病院事業会計補正予算実施計画	6
--------------------------	-------	---

令和7年度 中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書	7
--------------------------------	-------	---

令和7年度 中津川市病院事業会計予定貸借対照表	10
-------------------------	-------	----

令和7年度 中津川市病院事業会計補正予算実施計画説明書	22
-----------------------------	-------	----

令和7年度 中津川市病院事業会計補正予算（第1号）

（総則）

第1条 令和7年度中津川市病院事業会計の補正予算（第1号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 令和7年度中津川市病院事業会計の予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科目)		(既決予定額)	(補正予定額)		(計)
			収	入	
第1款	病院事業収益	11,153,325 千円		2,000 千円	11,155,325 千円
第2項	医業外収益	1,089,767 千円		2,000 千円	1,091,767 千円
			支 出		
第1款	病院事業費用	11,153,325 千円		2,000 千円	11,155,325 千円
第1項	医業費用	10,373,448 千円		2,000 千円	10,375,448 千円

令和7年8月29日 提出

中津川市長 小栗 仁志

附 表

令和7年度 中津川市病院事業会計補正予算説明書

令和7年度 中津川市病院事業会計補正予算実施計画（税込み）

収益的収入及び支出

収入

（単位：千円）

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	病院事業収益		11,153,325	2,000	11,155,325	
	2	医業外収益	1,089,767	2,000	1,091,767	
		6 その他医業外収益	46,657	2,000	48,657	

支出

（単位：千円）

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備考
1	病院事業費用		11,153,325	2,000	11,155,325	
	1	医業費用	10,373,448	2,000	10,375,448	
		2 材料費	2,173,974	2,000	2,175,974	

令和7年度 中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書 [全体] (間接法)

(令和7年 4月 1日 から 令和8年 3月31日 まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	230,604
減価償却費	663,841
長期前受金戻入額	▲ 38,339
長期前払消費税の増減	▲ 2,585
受取利息及び配当金	▲ 11
支払利息及び企業債取扱諸費	54,215
固定資産除却費	13,343
看護師等修学資金貸与金返還免除金	29,230
未収金の増減額	▲ 269,654
貯蔵品の増減額	▲ 21,731
未払金の増減額	391,905
引当金の増減額	171,232
小計	1,222,050
受取利息及び配当金	11
支払利息及び企業債取扱諸費	▲ 54,215
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,167,846

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	▲ 359,702
長期貸付金の貸付による支出	▲ 41,800
長期貸付金の回収による収入	6,451
県補助金等による収入	2,910
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 392,141

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入による収入	500,000
一時借入金の返済による支出	▲ 500,000
建設改良費の財源に充てるための企業債による収入	23,400
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	▲ 705,676
他会計からの出資による収入	597,449
リース債務の支払による支出	▲ 3,437
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 88,264

資金増加額	687,441
資金期首残高	2,487,705
資金期末残高	3,175,146

令和7年度 中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書 [中津川市民病院] (間接法)
(令和7年 4月 1日 から 令和8年 3月31日 まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	136,344
減価償却費	516,305
長期前受金戻入額	▲ 31,408
長期前払消費税の増減	3,216
受取利息及び配当金	▲ 10
支払利息及び企業債取扱諸費	27,007
固定資産除却費	10,843
看護師等修学資金貸与金返還免除金	24,820
未収金の増減額	▲ 286,109
貯蔵品の増減額	1,000
未払金の増減額	351,634
引当金の増減額	179,034
小計	932,676
受取利息及び配当金	10
支払利息及び企業債取扱諸費	▲ 27,007
業務活動によるキャッシュ・フロー	905,679

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	▲ 216,776
長期貸付金の貸付による支出	▲ 41,800
長期貸付金の回収による収入	6,450
県補助金等による収入	2,910
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 249,216

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入による収入	200,000
一時借入金の返済による支出	▲ 200,000
建設改良費の財源に充てるための企業債による収入	23,400
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	▲ 396,469
他会計からの出資による収入	317,564
リース債務の支払による支出	▲ 1,544
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 57,049

資金増加額	599,414
資金期首残高	2,378,880
資金期末残高	2,978,294

令和7年度 中津川市病院事業会計予定キャッシュ・フロー計算書 [坂下診療所] (間接法)

(令和7年 4月 1日 から 令和8年 3月 31日 まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	94,260
減価償却費	147,536
長期前受金戻入額	▲ 6,931
長期前払消費税の増減	▲ 5,801
受取利息及び配当金	▲ 1
支払利息及び企業債取扱諸費	27,208
固定資産除却費	2,500
看護師等修学資金貸与金返還免除金	4,410
未収金の増減額	16,455
貯蔵品の増減額	▲ 22,731
未払金の増減額	40,271
引当金の増減額	▲ 7,802
小計	289,374
受取利息及び配当金	1
支払利息及び企業債取扱諸費	▲ 27,208
業務活動によるキャッシュ・フロー	262,167
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	▲ 142,926
長期貸付金の回収による収入	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 142,925
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
一時借入による収入	300,000
一時借入金返済による支出	▲ 300,000
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	▲ 309,207
他会計からの出資による収入	279,885
リース債務の支払による支出	▲ 1,893
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲ 31,215
資金増加額	88,027
資金期首残高	108,825
資金期末残高	196,852

令和7年度 中津川市病院事業会計予定貸借対照表[全体] (税抜き)

(令和8年3月31日)

資 産 の 部

(単位：千円)

1	固定資産			
(1)	有形固定資産			
イ	土地		1,245,097	
ロ	建物	11,710,913		
	減価償却累計額	<u>▲ 7,341,330</u>	4,369,583	
ハ	建物附属設備	3,518,458		
	減価償却累計額	<u>▲ 3,022,653</u>	495,805	
ニ	構築物	420,702		
	減価償却累計額	<u>▲ 356,421</u>	64,281	
ホ	機械及び装置	189,206		
	減価償却累計額	<u>▲ 163,833</u>	25,373	
ヘ	車両	34,919		
	減価償却累計額	<u>▲ 32,575</u>	2,344	
ト	器械備品	5,752,618		
	減価償却累計額	<u>▲ 4,546,064</u>	1,206,554	
チ	リース資産	24,436		
	減価償却累計額	<u>▲ 4,485</u>	19,951	
ヌ	その他有形固定資産	18,476		
	減価償却累計額	<u>0</u>	<u>18,476</u>	
	有形固定資産合計			7,447,464
(2)	無形固定資産			
イ	電話加入権		<u>1,731</u>	
	無形固定資産合計			1,731
(3)	投資その他の資産			
ロ	修学資金貸付金		264,381	
ハ	就職準備資金貸付金		1,200	
ニ	長期前払消費税及び地方消費税		<u>351,784</u>	
	投資合計			<u>617,365</u>
	固定資産合計			8,066,560
2	流動資産			
(1)	現金預金			3,175,146
(2)	未収金		1,680,165	
	貸倒引当金	<u>▲ 1,073</u>		1,679,092
(3)	貯蔵品			<u>162,689</u>
	流動資産合計			5,016,927
	資産合計			<u>13,083,487</u>

(単位：千円)

負債の部

4	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,343,543		
	ロ その他の企業債	<u>38,888</u>		
	企業債合計		2,382,431	
	(2) リース債務		15,251	
	(3) 引当金			
	イ 退職給付引当金	<u>2,228,601</u>		
	引当金合計		<u>2,228,601</u>	
	固定負債合計			4,626,283
5	流動負債			
	(2) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	873,335		
	ロ その他の企業債	<u>12,963</u>		
	企業債合計		886,298	
	(3) リース債務		5,188	
	(4) 未払金		1,012,184	
	(5) 預り金		42,362	
	(6) 引当金			
	イ 退職給付引当金	48,814		
	ロ 賞与引当金	278,703		
	ハ 法定福利費引当金	<u>51,137</u>		
	引当金合計		<u>378,654</u>	
	流動負債合計			2,324,686
6	繰延収益			
	(1) 長期前受金			
	イ 寄附金	75,996		
	収益化累計額	<u>▲ 62,233</u>	13,763	
	ロ 補助金	903,758		
	収益化累計額	<u>▲ 618,356</u>	285,402	
	ハ 負担金	180,333		
	収益化累計額	<u>▲ 168,469</u>	11,864	
	ニ 受贈財産評価額	16,625		
	収益化累計額	<u>▲ 15,793</u>	<u>832</u>	
	繰延収益合計			<u>311,861</u>
	負債合計			7,262,830

(単位：千円)

資 本 の 部

7 資本金		<u>17,516,152</u>
8 剰余金		
(1) 資本剰余金		
ロ 補助金	32,728	
ハ 負担金	<u>9,870</u>	
資本剰余金合計		42,598
(2) 利益剰余金		
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>▲ 11,738,093</u>	
利益剰余金合計		<u>▲ 11,738,093</u>
剰余金合計		<u>▲ 11,695,495</u>
資本合計		<u>5,820,657</u>
負債資本合計		<u>13,083,487</u>

注記 [全体]

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法

定額法による。

・主な耐用年数

建物	10～40年
建物附属設備	6～39年
構築物	10～50年
機械及び装置	9～17年
車両	4～6年
器械備品	3～20年

(2)無形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法

定額法による。

(3)リース資産

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零にする定額法を採用している。

2 引当金の計上方法

(1)退職給付引当金

職員の退職給付の支給に備えるため、当事業年度末における退職給付の要支給額に相当する金額のうち「病院事業会計申し合わせ事項(退職給付引当金)」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる金額を除く額を計上している。また、算定方法は簡便法を採用している。

(2)賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき当年度の負担に属する額を計上している。

(3)法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、時効等により回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当該事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

II. 予定貸借対照表等

1 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別に把握整理している。

III. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2 所有権移転外ファイナンス・リース取引

未経過リース相当

1年内	3,434,640円
1年超	11,681,120円
計	15,115,760円

IV. その他の注記

1 引当金の取崩し

(1)賞与引当金の取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当として878,257,000円を支給する予定であるため賞与引当金216,529,474円を取崩すこととする。

(2)法定福利費引当金の取崩し

当年度において、法定福利費として805,250,000円を支給する予定であるため、法定福利費引当金43,547,087円を取崩すこととする。

(3)貸倒引当金の取崩し

当年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金1,403,000円を取崩す予定である。

令和7年度 中津川市病院事業会計予定貸借対照表[中津川市民病院] (税抜き)

(令和8年3月31日)

資 産 の 部

(単位：千円)

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		656,474	
ロ 建物	5,428,273		
減価償却累計額	<u>▲ 3,701,311</u>	1,726,962	
ハ 建物附属設備	3,491,901		
減価償却累計額	<u>▲ 3,003,269</u>	488,632	
ニ 構築物	281,085		
減価償却累計額	<u>▲ 230,961</u>	50,124	
ホ 機械及び装置	189,206		
減価償却累計額	<u>▲ 163,833</u>	25,373	
ヘ 車両	19,117		
減価償却累計額	<u>▲ 18,161</u>	956	
ト 器械備品	4,188,334		
減価償却累計額	<u>▲ 3,078,774</u>	1,109,560	
チ リース資産	7,014		
減価償却累計額	<u>▲ 2,806</u>	4,208	
ヌ その他有形固定資産	18,476		
減価償却累計額	<u>0</u>	<u>18,476</u>	
有形固定資産合計			4,080,765
(2) 無形固定資産			
イ 電話加入権		<u>1,731</u>	
無形固定資産合計			1,731
(3) 投資その他の資産			
ロ 修学資金貸付金		246,380	
ハ 就職準備資金貸付金		1,200	
ニ 長期前払消費税及び地方消費税		<u>299,811</u>	
投資合計			<u>547,391</u>
固定資産合計			4,629,887

2 流動資産

(1) 現金預金			2,978,294
(2) 未収金		1,607,617	
貸倒引当金		<u>▲ 1,044</u>	1,606,573
(3) 貯蔵品			<u>134,876</u>
流動資産合計			4,719,743

資産合計 9,349,630

(単位：千円)

負債の部

4 固定負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>1,184,040</u>		
企業債合計		1,184,040	
(2) リース債務		2,571	
(3) 引当金			
イ 退職給付引当金	<u>2,060,135</u>		
引当金合計		<u>2,060,135</u>	
固定負債合計			3,246,746
5 流動負債			
(2) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	<u>572,437</u>		
企業債合計		572,437	
(3) リース債務		1,543	
(4) 未払金		917,498	
(5) 預り金		38,637	
(6) 引当金			
イ 退職給付引当金	34,531		
ロ 賞与引当金	255,204		
ハ 法定福利費引当金	<u>46,563</u>		
引当金合計		<u>336,298</u>	
(7) その他流動負債			
流動負債合計			1,866,413
6 繰延収益			
(1) 長期前受金			
イ 寄附金	29,535		
収益化累計額	<u>▲ 18,202</u>	11,333	
ロ 補助金	573,233		
収益化累計額	<u>▲ 407,139</u>	166,094	
ハ 負担金	97,701		
収益化累計額	<u>▲ 89,823</u>	<u>7,878</u>	
繰延収益合計			<u>185,305</u>
負債合計			5,298,464

(単位：千円)

資 本 の 部

7 資本金		<u>11,297,512</u>
8 剰余金		
(1) 資本剰余金		
ロ 補助金	20,932	
ハ 負担金	<u>8,200</u>	
資本剰余金合計		29,132
(2) 利益剰余金		
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>▲ 7,275,478</u>	
利益剰余金合計		<u>▲ 7,275,478</u>
剰余金合計		<u>▲ 7,246,346</u>
資本合計		<u>4,051,166</u>
負債資本合計		<u>9,349,630</u>

注記

[中津川市民病院]

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産（リース資産を除く。）

- ・減価償却の方法
定額法による。

- ・主な耐用年数

建物	10～40年
建物附属設備	6～39年
構築物	10～50年
機械及び装置	9～17年
車両	4～6年
器械備品	3～20年

(2)無形固定資産（リース資産を除く。）

- ・減価償却の方法
定額法による。

(3)リース資産

- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零にする定額法を採用している。

2 引当金の計上方法

(1)退職給付引当金

職員の退職給付の支給に備えるため、当事業年度末における退職給付の要支給額に相当する金額のうち「病院事業会計申し合わせ事項(退職給付引当金)」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる金額を除く額を計上している。また、算定方法は簡便法を採用している。

(2)賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき当年度の負担に属する額を計上している。

(3)法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、時効等により回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当該事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

II. 予定貸借対照表等

1 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別に把握整理している。

III. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2 所有権移転外ファイナンス・リース取引

未経過リース相当

1年内	1,543,080円
1年超	4,114,880円
計	5,657,960円

IV. その他の注記

1 引当金の取崩し

(1)賞与引当金の取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当として752,486,000円を支給する予定であるため賞与引当金196,725,488円を取崩すこととする。

(2)法定福利費引当金の取崩し

当年度において、法定福利費として710,687,000円を支給する予定であるため、法定福利費引当金39,564,230円を取崩すこととする。

(3)貸倒引当金の取崩し

当年度において、不納欠損による損失を計上する予定であるため、貸倒引当金1,403,000円を取崩す予定である。

令和7年度 中津川市病院事業会計予定貸借対照表[坂下診療所] (税抜き)

(令和8年3月31日)

資 産 の 部

(単位：千円)

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		588,623	
ロ 建物	6,282,640		
減価償却累計額	<u>▲ 3,640,019</u>	2,642,621	
ハ 建物附属設備	26,557		
減価償却累計額	<u>▲ 19,384</u>	7,173	
ニ 構築物	139,617		
減価償却累計額	<u>▲ 125,460</u>	14,157	
ヘ 車両	15,802		
減価償却累計額	<u>▲ 14,414</u>	1,388	
ト 器械備品	1,564,284		
減価償却累計額	<u>▲ 1,467,290</u>	96,994	
チ リース資産	17,422		
減価償却累計額	<u>▲ 1,679</u>	<u>15,743</u>	
有形固定資産合計			3,366,699
(3) 投資その他の資産			
ロ 修学資金貸付金		18,001	
ニ 長期前払消費税及び地方消費税		<u>51,973</u>	
投資合計			<u>69,974</u>
固定資産合計			3,436,673

2 流動資産

(1) 現金預金		196,852	
(2) 未収金	72,548		
貸倒引当金	<u>▲ 29</u>	72,519	
(3) 貯蔵品		<u>27,813</u>	
流動資産合計			297,184

資産合計 3,733,857

(単位：千円)

負債の部

4	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,159,503		
	ロ その他の企業債	<u>38,888</u>		
	企業債合計		1,198,391	
	(2) リース債務		12,680	
	(3) 引当金			
	イ 退職給付引当金	<u>168,466</u>		
	引当金合計		<u>168,466</u>	
	固定負債合計			1,379,537
5	流動負債			
	(2) 企業債			
	イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債	300,898		
	ロ その他の企業債	<u>12,963</u>		
	企業債合計		313,861	
	(3) リース債務		3,645	
	(4) 未払金		94,686	
	(5) 預り金		3,725	
	(6) 引当金			
	イ 退職給付引当金	14,283		
	ロ 賞与引当金	23,499		
	ハ 法定福利費引当金	<u>4,574</u>		
	引当金合計		<u>42,356</u>	
	流動負債合計			458,273
6	繰延収益			
	(1) 長期前受金			
	イ 寄附金	46,461		
	収益化累計額	<u>▲ 44,031</u>	2,430	
	ロ 補助金	330,525		
	収益化累計額	<u>▲ 211,217</u>	119,308	
	ハ 負担金	82,632		
	収益化累計額	<u>▲ 78,646</u>	3,986	
	ニ 受贈財産評価額	16,625		
	収益化累計額	<u>▲ 15,793</u>	<u>832</u>	
	繰延収益合計			<u>126,556</u>
	負債合計			1,964,366

(単位：千円)

資 本 の 部

7 資本金			<u>6,218,640</u>
8 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ロ 補助金	11,796		
ハ 負担金	<u>1,670</u>		
資本剰余金合計		13,466	
(2) 利益剰余金			
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>▲ 4,462,615</u>		
利益剰余金合計		<u>▲ 4,462,615</u>	
剰余金合計			<u>▲ 4,449,149</u>
資本合計			<u>1,769,491</u>
負債資本合計			<u>3,733,857</u>

注記 [坂下診療所]

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

(1)有形固定資産（リース資産を除く。）

- ・減価償却の方法
定額法による。
- ・主な耐用年数

建物	10～40年
建物附属設備	6～39年
構築物	10～50年
機械及び装置	9～17年
車両	4～6年
器械備品	3～20年

(2)リース資産

- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産
リース期間を耐用年数とし、残存価格を零にする定額法を採用している。

2 引当金の計上方法

(1)退職給付引当金

職員の退職給付の支給に備えるため、当事業年度末における退職給付の要支給額に相当する金額のうち「病院事業会計申し合わせ事項(退職給付引当金)」に基づき、一般会計が負担すると見込まれる金額を除く額を計上している。また、算定方法は簡便法を採用している。

(2)賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき当年度の負担に属する額を計上している。

(3)法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4)貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、時効等により回収不能見込額を計上している。

3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。なお、控除対象外消費税等については、当該事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

II. 予定貸借対照表等

1 みなし償却制度の廃止に伴う経過措置

平成26年3月31日における償却資産の取得又は改良に充てるための補助金等で現に資本剰余金として整理している額については、平成26年3月31日以前に取得又は改良した資産で、取得又は改良した資産と補助金等との対応関係を個別に把握整理している。

III. リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料額が300万円未満の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2 所有権移転外ファイナンス・リース取引

未経過リース相当	
1年内	1,891,560円
1年超	7,566,240円
計	9,457,800円

IV. その他の注記

1 引当金の取崩し

(1)賞与引当金の取崩し

当年度において、期末手当及び勤勉手当として125,771,000円を支給する予定であるため賞与引当金19,803,986円を取崩すこととする。

(2)法定福利費引当金の取崩し

当年度において、法定福利費として94,563,000円を支給する予定であるため、法定福利費引当金3,982,857円を取崩すこととする。

収益的収入及び支出

収入

（単位：千円）

款 項	目	節	既 決 予定額	補 正 予定額	計	説明
1 病院事業収益			9,844,869	2,000	9,846,869	
2 医業外収益			674,720	2,000	676,720	
	6 その他医業外収益		38,839	2,000	40,839	
		その他医業外収益	38,839	2,000	40,839	

支出

（単位：千円）

款 項	目	節	既 決 予定額	補 正 予定額	計	説明
1 病院事業費用			9,844,869	2,000	9,846,869	
1 医業費用			9,651,729	2,000	9,653,729	
	2 材料費		2,120,934	2,000	2,122,934	
		医療消耗備品費	7,647	2,000	9,647	